

賞を頂けるなんて考えもしなかった。

ヤマハポップコン本選会という大舞台のセンターに立つ私は、厚底サンダルに継ぎはぎジーンズとニット、そしてノーメイク。家から普段着のまま来ましたという出で立ちでした。当時、流行の最前線は山本寛斎やKENZOでしたが、高校生にはとても高くて手が出せなかったなあ。本選会の衣装に悩んだので作曲者の木戸さんにお買い物に連れて行ってもらい、行ったのが寛斎のショップ! 値札を見て「高い〜!」と言えず、カッコつけて購入しました。本選会での普段着風ニットは実は寛斎の高級品。高校生の間は月2,000円のお小遣いが当時の平均的な額。音楽活動に親からのサポートが無い私は、コンサートのギャラでレコードを買ったり、ギターの弦や交通費、衣装代(と言っ



▲Roberta Flack & Donny Hathaway

てもジーンズばかり)等々のやり繰りをしていました。レコードは大体一枚2,000円位、買えたとしても月に一枚なのでとても大切にしました。中でもいちばんのお気に入りには「Roberta Flack & Donny Hathaway」で、今も手元にあって特別な宝物です。時々眺めては音楽が好きだと確信した当時の気持ちを出します。

さて、本選会の結果ですがレコード会社賞を2社(ワーナーパイオニアとキングレコード)から頂きました。賞を頂けるなんて考えてなかったのでビックリです。もともと賞を取る事にはあまり興味がなくて、いい曲出来たよ〜聴いてくれませんか〜って、ただそれだけだったのよ。この回のグランプリはチューインガムという子供二人のユニット、優秀賞には八神純子さん等でしたが、あまり記憶になくて残念です。きっと神風の如く本番やって、直ぐに帰るスケジュールだったので、ほかの方の演奏は観ていないのかもしれませんが。私自身は大舞台を経験した達成感に恍惚としていましたが、帰宅してから現実引き



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をリリース。ジャズファン、ジャズメン、オーディオファンから高く評価支持される

戻されました。学校から停学処分のお知らせが届いたのです。最初からこうなることは解っていたので、お世話になった先生たちに深くお詫びをして、自由な時間を満喫しました〜! 昼まで寝てからレコードを何回も聴いたり、本を読んだり、ふらっと散歩に出かけたり…漠然とはしていましたが、私は自分の進みたい道がスツキリと見渡せたのでゴキゲンでした。私の学校は規則が厳しくて音楽活動には向いてなかったけど、だからこそ道が見えてきたのかもしれないな。私は友達のいる学校が大好きでしたが、その友達も高2の後半にもなると進学に向けて準備が始まりました。でも私はみんなと違った準備をすることになりました。だって、いろんな所から専属契約の話が舞い込んだんだも〜ん。スツキリと見渡せる道へ一歩踏み出せるのかなあ…。